

れんげそう



平成 28 年 3 月 31 日

No.12

発行
浦和北部第二地区
社会福祉協議会広報部

さいたま市浦和区領家 4-21-21
領家公民館 2 階
電話 (FAX) 048-831-2991

春、手を取り合って咲き
たくましく生長する花
れんげそうと名付けました

浦和北部第二地区社会福祉協議会です

誰もが、福祉に関心を持ち、
お互いを理解し、支え合うことを目的とした
自治会や民生委員などの各団体で構成された住民主体の協議会です。
(木崎・大東・瀬ヶ崎・領家・駒場地域)



声の掛けあえる地域づくり

地域の皆様にはご健勝にて新年をお迎える事とお喜び申し上げます。私も就任二年目を迎え、昨年は念願であった「れんげそう」第一号をお届けする事が出来ました。

又一部地域で行われていた元氣アップサロンをより多くの方々にご利用して頂く為に平成二十七年一月二十日に浦和東部地区元氣アップネットワークとの共同事業として、実施する事とし、覚え書きを交わしました。会場も領家、大東、南箇公民館他に木崎自治会館の四力所に増し、多くの皆様に利用頂ける様になりました。

又地域内においても一人暮らし二人暮らしのご高齢の方が多くなってまいりました。日々お変わりなくお過ごしになって居られるか声掛け出来る様な地域作りに取り組んで行きたいと考えております。

この問題は行政や自治会、民生委員の方々だけで出来る事ではありません。地域に住む私達一人ひとりが近所向こう三軒両隣の挨拶から始めます。

火災、災害時に一番頼りになるのは近所の方々です。

日々の挨拶、声掛けが大きな力となり、幼児から高齢者迄安心安全な生活が出来る地域作りを今年度の事業の一つとして進めて行きたいと考えております。皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。



浦和北部第二地区
社会福祉協議会
会長 佐藤 定雄

地域のわ



木崎自治会見沼散策



シルバークラブ瀬ヶ崎福寿会 富士五湖日帰り研修

元氣アップサロン



木崎小ふれあいまつり



瀬ヶ崎自治会七五三祝風景

社協のひとりの事業

毎年、歳末助け合いの一貫として、明るい社会づくりをモットーに進めている事業の一つをご紹介します。民生委員の方々に、心からの品をご用意いただき、単身者・高齢者世帯（七十五歳以上の皆様へお届けしています。又おひとりでお住まいの（七十五歳以上）の方には、年賀状の挨拶をお送りしています。

編集後記

今年も皆様おそろいで良い新年を迎えられたこと存じます。春の息吹を感じられるこの頃ですが、「れんげそう」12号が出来ましたのでお届けいたします。今回も皆様の素敵な活動をご紹介しますことが出来ました。

なお、今後よりよい紙面を作っていきたいと思っておりますので、皆様からの投稿をお待ちいたしております。

池ノ内文枝

事務局

本紙をお読みになったご感想や、ご投稿を歓迎いたします。何か心に感じたことなどありましたら、お気軽にご投稿下さい。原稿は400字詰め原稿用紙1枚くらいにまとめていただけたら幸いです。

なお、ご投稿やお問い合わせは左記までご連絡ください。

領家公民館内2階
048(831)2991

浦和北部第二地区
社会福祉協議会会報
広報部

地域活動ニュース

老若男女みんなで 楽しむ敬老会

ひかり自治会

本崎五丁目の一角、六十数世帯が
なる当自治会は、平成二十八年に
四十五周年を迎えます。
毎年、大東公民館でランチを兼ね
た敬老会を開催しており、近年は敬
老対象者のみならず若い会員にも
参加してもらおうと「ひかり親光
会」と銘打ち、ひと味違った企画で
会員の皆様をもてなしています。そ
の目玉が落語家や大道芸人を招い
ての即席演芸会で、毎回笑いに包ま
れて大変好評です。



平成二十七年は、昭和女子大の講
師でもあるカナダ出身の有名なマ
ジシャンを招き、華麗なマジックの
世界を堪能しました。また、今回初
となった小学生による合奏は、微笑

ビンゴ大会

エクセル北浦和自治協力会

秋の空に弾んだ声が響く。自治会
の秋のお楽しみ会恒例のビンゴ大
会だ。五行五列のランダムな数字が
縦横斜めいづれか一列、数字が当た
ればビンゴである。一発で決まるク
ジと違って、途中の経過がスリリン
グで楽しめる。早くビンゴになった
人には景品が出る。景品を渡してい
ると、子どもの方が早くビンゴにな
るように思える。神様は子どもびい
きだ、なんて思いながら景品を渡
す。またビンゴという声がかして手が
挙がる。今度は女の予だ。景品を受
け取る子ども嬉しそうな顔を見
ていると、神様でなくても、子ども
達、早くビンゴになればよ、と思っ
てしまう。沢山用意した景品が無くな
れば、そこでゲームは終わり。「さ
あ、最後の景品です。残りひとつで
すよ。」司会の声が一段と大きくな
る。「ビンゴ」何人かの声がかかる。
おやおや景品は一つ、ジャンケン
だ。「ジャンケンポン」子どもの声に

まし全開、感動規格外のシーンに
なり、一層の花を添えてくれました
た。子ども会が一度途絶えたことも
あり、感慨を禁じ得ません。

家族的な雰囲気の中、老いも若き
も一緒になって敬老を祝い、大いに
楽しむ。会員同士の絆を強める貴重
な時間にもなっています。

会長・大澤正樹



混じって大人の声もする。最後の景
品は誰の手に？

会長・大井吉晴

歩こう会

大東自治協力会

毎年歩こう会は行われています
が、今年は三年に一回のバスでの移
動（バス一台六十名）で新座の平林
寺に決まり、募集したところ一日で

満席になりました。

十一月八日（日）当日は雨天にな
り、参加者は五十一名となりました。
朝九時に出発。一時間で平林寺
に着き、雨の中会員が六班に分かれ
てボランティアガイド六名の案内
で境内を回りました。
豊かな自然に囲まれた平林寺は、
禅修行の専門道場を持つ関東の代
表的な臨済宗妙心寺派の禅寺です。
武蔵野の面影を残す十三万坪の境
内林は昭和四十三年に国指定天然
記念物になり、もみじやクヌギ等が
多く有ります。

雨天の為午後の散策を中止しバ
スに乗り昼食をとり、午後一時頃無
事に帰りました。

参加者の方々に来て良かったと
お礼を言われた事が今後の励みに
なりました。

池田郁子



私の思い出

広川勝舟（九三歳）

私は、新潟県燕市藤の曲生、旧制
県立燕中学校卒業後、昭和十六年軍
隊に入営するまで、家業の製縄工場
を手助けしました。福島県にて山砲
隊のため陸地測量の教育を受けま
した。除隊後、両親の住む領家一丁
目に戻り、領家二丁目に住まいを移
し半世紀になります。浦和は皆様も
実感して居られる通り、天変地異も
少なく良い所です。

公の仕事は「領家つぎ」の会
長を二十二年間務めさせていただ
いたことです。また、健康維持にと
実施しております。領家二丁目公園
のラジオ体操の会の会長をしてお
ります。

- 日常生活についてのお勧め
- ①毎日の三度の食事をしっかりと取る。
- ②お酒、たばこは出来るだけ控える。
- ③高齢になると体力の低下が早いので、運動出来るだけする。
- ④手仕事の趣味に務める。
- ⑤頭の体操でも俳句でも、作文等に挑戦する。



防犯パトロール

領家四・五・六・七丁目自治会

カチカチ今日も町内に拍子
木の音がきこえてきました。
私の住む領家五丁目地区では東
西南北四ブロックに分けて通年防
犯パトロールをしています。

自分たちの住む街を自分たちの
手で守っていくこと十年位前から
始めました。当時地域で引つくり
が養生し、若い女性やお年寄りが夕
方から夜にかけて自転車に乗る若
者にバックをひたつたられた際に
怪我をする人も出ました。小学生が
ら八十代の高齢者までが協力。一ヶ
所に集まりそろいのベストと帽子
をかぶり、手にはそれぞれ懐中電
灯・拍子木を持ちまた町内の清掃
も兼ねゴミ拾いも行い、一年中地域
の人の安心と安全を願い今日も寒
い夜空にカチカチという音が
鳴り響いています。

（水田幸子）



フルートとピアノのミニコンサート



頑張っているらしいです。
三部では「フルートの優しい調
べ」と題したミニコンサートを行
いました。講師は音楽ユニットつばさ
の唐崎史さんと山田あずさんで
した。里の秋や荒城の月、旅愁など
懐かしい曲の数々に参加された皆
さん全員がうっとりとした表情で
いました。唐崎さんや山田さんは居
宅介護支援事業において介護支援
専門員として従事しながら「音楽ユ
ニットつばさ」を結成し、高齢者施
設を中心に地域貢献のボランティア
として活動されています。



講師は三部構
成となっており、
第一部は講師に
久保田順子さん
をお迎えし、「い
つまでもはつら
つと！認知症予
防」

認知症予防体操の児玉健氏



みんなで認知症予防体操を...



昨年の10月22日（木）に、さいたま市南筒公民館二階体育室におい
て平成27年度の福祉講座が開催さ
れました。

あいさつがあり、続いて講座に入り
ました。



挨拶する佐藤会長

第十回 福祉講座



久保田順子氏

講座は三部構
成となっており、
第一部は講師に
久保田順子さん
をお迎えし、「い
つまでもはつら
つと！認知症予
防」

二部では講
師に児玉健さ
んをお迎えし
て「実践しよ
う！認知症
予防体操」のテ
ーマで、実際に
認知症になら
ないための体
操を体験しま
した。児玉さん
は作業療法士
として主に訪
問リハビリで